

秦野市ごみ減量通信

第 35 号

平成28年7月発行

発行 秦野市環境資源センター（秦野市名古木409番地） 電話：82-4401（直通）
粗大ごみ・剪定枝戸別収集受付電話：82-0053（秦野市名古木409番地：環境資源センター内）
E-mail：k-sigen@city.hadano.kanagawa.jp

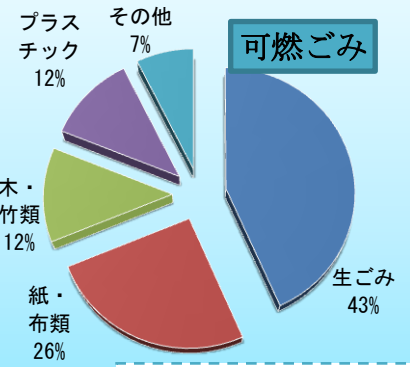
市民の皆さんに、秦野市のごみの現状を知ってもらい、ごみ減量等の大切さを理解していただくため、『秦野市ごみ減量通信』を発行しています。

生ごみの減量化に取り組みましょう！！

皆さんの生活の中で、必ず出てくるものがごみです。
このごみ进行处理するためには、費用が掛かります。
（1年間で1人当たり約9,800円）

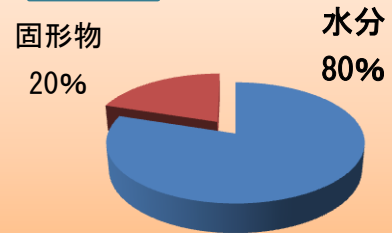
家庭から出るごみの中でも、燃えるごみの約40%を占めている生ごみ。実は、約80%が水分ということをご存知でしたか？

水分を減らし、ごみを減らせば、より少ない費用でごみ进行处理できるようになります。



（平成22年度組成分析より）

生ごみ



生ごみ処理機購入補助制度の紹介

市では家庭用生ごみ処理機の購入を補助しています！

生ごみ処理機には、

- ① 電力で生ごみを乾燥、たい肥化する機種（電動式生ごみ処理機）
- ② 微生物の力で生ごみをたい肥化する機種（非電動式生ごみ処理機）
- ③ 破碎して下水道に流す機種（ディスポーザー）



など、様々な種類があるので、ライフスタイルに合わせて選べます。本体の補助額は購入費の半額(上限40,000円)ですが、電動式生ごみ処理機は、以前補助を受けた方が買い替える場合、15,000円別途補助します。また、ディスポーザーも設置費の半額(上限15,000円)を別途補助します。

※ 設置できる地域、機種などが限定されています。詳しくは上下水道局営業課(83-2111)までお問い合わせください。

問い合わせ先：環境資源対策課(82-4401)



～生ごみ減量作戦～

その① 乾かす



お茶やコーヒーから出た茶殻などは、よく乾かしてから捨てましょう。

その② 絞る



どうしても出てしまった生ごみは、水切りネットを活用し、ギュッと絞ってから捨てましょう。

ご協力いただいた分別収集ごみは

新たな資源に生まれ変わります！

資源物（古紙、衣類・布類、ビン、カン）の回収は、月に2度実施しております。

その中の古紙と衣類・布類は、雨に濡れるとリサイクルができなくなってしまいます。

皆様のご協力により、資源化を図っているところですが、できるだけごみを新たな資源に生まれ変わらせるために、雨の日の古紙、衣類・布類のごみ収集場所への搬出は避けていただくよう、よろしくお願いいたします。雨が続き、なかなか搬出できない場合は、ストックハウスのご利用をお願いします。

○古紙は紙ひも等で縛ってお出してください。

○衣類・布類で出せないものがございます。

ごみと資源の分け方・出し方ガイドをご覧ください。



ストックハウスを御活用ください！

1 環境資源センター（名古屋409番地）

【開設日時】8時30分～17時（年末年始を除き、毎日開設しています。）

【出せるもの】ペットボトル以外の資源物、蛍光灯、スプレー缶、剪定枝、乾電池

2 本町地区（大道バス停前信号付近）

大根地区（南矢名1020-3）

【開設日時】8時30分～17時（年末年始を除き、毎日開設しています。ただし本町地区は土・日・祝日の搬入ができません。）

【出せるもの】容器包装プラスチック（ペットボトルを除く）、古紙、衣類・布類

3 公民館（本町・大根・堀川を除く）

【開設時間】開館日の8時30分～17時

【出せるもの】容器包装プラスチック（ペットボトルを除く）

このごみは、どの収集日に出せばいいのだろう？

乾電池は、「蛍光灯など」の収集日にお出ください。

※ボタン型電池や小型充電式電池は販売店や回収協力店に返却してください。



プラスチック製ライターは「可燃ごみ」の収集日にお出ください。

※排出するときは、中身をすべて抜いてからお出ください。



注射器及び注射針はごみ収集場所に出せません！（排出禁止物）

※医療機関や購入店に返却をお願いします。

※収集作業員等のケガの原因となりますので、ご協力をお願いします。



駅前早朝ごみゼロクリーンキャンペーンを実施いたしました！

平成28年6月5日（日）に市内4駅において「駅前早朝ごみゼロクリーンキャンペーン」が行われました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、約400名の皆様に参加していただきました。（回収量：計200kg）

市民の皆さんの地域環境美化活動へのご参加、ご協力ありがとうございました。

